

産・学・官・メディア共創プロジェクト オンラインカンファレンス

エッジAI イニシアチブ 2024

会期:2024年6月19日（水）/6月20日（木）/6月21日（金）

主催：EE Times Japan（アイティメディア）

申込締切：2024年5月22日（金）

エッジAI イニシアチブ 2024

Edge AI Everywhere : 技術の「深化」と用途の「広がり」を探る

認識系AIから生成系AIまで、AI技術は日進月歩で進化しています。

中でも、エッジデバイスにAI（人工知能）技術を搭載する「エッジAI」は、セキュリティやデータ通信遅延、コストなどの観点から、エレクトロニクス業界での注目度が高まっています。

本カンファレンスでは、エンジニア、開発者、設計者、研究者、そしてクリエイターやデザイナーなど多様な参加者を対象に、「エッジAI」技術のトレンドを深く掘り下げるとともに、アプリケーションの広がりをお伝えします。

技術トレンドでは、ハードウェアからソフトウェア、セキュリティまで幅広くカバーし、アプリケーションでは自動車、製造・FA、物流、通信・IT、ロボティクス、データセンター、教育、建設・土木、農業など、幅広い分野での可能性を探ります。



国立研究開発法人 産業技術総合研究所 招聘研究員

内山 邦男

2012年にトロント大学のヒントン教授率いるチームが提唱したニューラルネットワークAlexNetが世界的な画像認識コンテストにおいて他を圧倒し、優勝しました。これを契機にディープラーニング技術の有効性が認識され、第3次AIブームが始まり、すでに様々な産業でAIが実用化されています。最近ではChatGPTのような生成AIも登場し、その応用分野は拡大の一途を辿っており、今後の社会構造を変えてしまう潜在力も議論されています。

このAIの発展は、AIモデルを学習し推論するハードウェアにも大きな影響を与えています。大規模AIモデルのパラメータ数の増加は、半導体のムーアの法則をはるかに超えるペースで増え続けており、最近では1兆を超えたといわれています。そのため、従来型のCPUでは処理が間に合わず、AI処理に特化したアーキテクチャが必要となっており、GoogleやTeslaなどのサービスプロバイダーやシステムメーカーが自社専用のAIチップを開発する時代になっています。

そうした状況を踏まえ、AIの応用から実装するハードウェア、ソフトウェアまで幅広く議論する場として、来年の2024年6月19日から21日にかけてオンライン・ビジネスカンファレンス「Edge AI Initiative」を開催いたします。本カンファレンスでは、クラウドからエッジへと展開が進むAI技術の中でも、特に今後大きな市場拡大が見込まれる「エッジAI」を中心に、ハードウェアからソフトウェア、さらにセキュリティも含む幅広い技術トレンドを議論いたします。アプリケーションでは、自動車、製造・FA、物流、通信・IT、ロボティクス、エンターテインメント、教育、土木建設、農畜産など、広範な分野での「エッジAI」の可能性を探ります。

本カンファレンスに参加されるエンジニア、リサーチャー、マネージャー、そしてクリエイターやデザイナーの方々による協創により新しい研究開発・技術・事業モデルが生まれ、「エッジAI」のイノベーションが創出されることを期待しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

名称	エッジAI イニシアチブ 2024
主催	
企画	エッジAI イニシアチブ 2024 プログラム委員会
委員長	内山邦男 国立研究開発法人産業技術総合研究所 招聘研究員
会期	2024年6月19日(水)～6月21日(金)
申込締切	2024年5月22日（金）
イベント形式	オンラインカンファレンス
視聴方法	無料登録制
事前申込者数	3,000名
対象業種	製造/自動車/物流・流通/ICT/エネルギー/ 航空宇宙等の業種
対象職種	ハードウェア&ソフトウェア&システムエンジニア/ 設計開発者/研究者/データサイエンティスト/ 機械学習の研究者/半導体製造装置・材料 メーカー・商社のエンジニア/ツールベンダー等

告知・集客	   
運営	アイティメディア株式会社 運営事務局
後援	■ 経済産業省（予定） ■ 地方自治体 三重県/熊本県/長崎県/広島県/岩手県/北海道/山形県 ■ 関連産業団体 国立研究開発法人情報通信研究機（NICT）/独立行政 法人情報処理推進機構(IPA)/宇宙航空研究開発機構 （JAXA）/人工知能学会/ソフトウェア協会（SAJ）/生成 AI活用普及協会/日本材料学会/日本シミュレーション学会 （JSST）/スマートプロセス学会/日本ロボット学会/エンターテ インメントXR協会/日本データセンター協会/組込みソフトウェア 管理者・技術者育成研究会/電子情報技術産業協会 （JEITA）/日本自動車研究所/日本EDAベンチャー連絡 会/SEMI ジャパン/半導体産業人協会/日本機械学会/計 測自動制御学会 /Edgecross コンソーシアム/重要生活機 器連携セキュリティ協議会/モバイルコンピューティング推進コン ソーシアム/日本ロボット工業会/日本シーサート協議会/日本 半導体製造装置協会/JPCERTコーディネーションセンター （JPCERT/CC）/日本OPC協議会/日本量子コンピューティ ング協会/量子技術による新産業創出協議会（Q-STAR） The Autoware Foundation/一般社団法人量子ICTフォー ラム

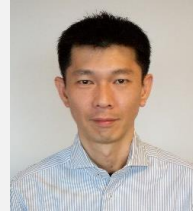
プログラム委員会メンバーリスト



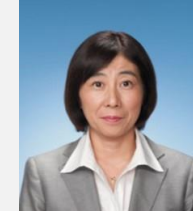
国立研究開発法人産業技術総合研究
招聘研究員
委員長 内山 邦男



東京大学大学院工学系研究科
教授
委員 池田 誠



東京工業大学工学院
教授
委員 一色 剛



東京農工大学工学研究院
教授
委員 岩崎 裕江



株式会社スキマツィング
代表取締役 CEO
委員 岩淵 真人



国立研究開発法人産業技術総合研究所エレクトロニクス研究部門 先端シリコンデバイスグループ上級主任研究員
委員 大内 真一



日本電気株式会社デジタルテクノロジー開発研究所主任研究員
委員 小林 悠記



株式会社日立製作所 研究開発グループ技術戦略室主任研究員
委員 清水 正明



熊本大学半導体・デジタル研究教育機構
准教授
委員 瀬戸 謙修



インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社
コネクテッドセキュアシステムズ事業本部
IoTインダストリアル部 ディレクター
委員 細田 英樹



慶應義塾大学理工学部
教授
委員 松谷 宏紀



ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社イメージング & センシングエッジコア技術部門 SA開発部 シニアシステムアーキテクト
委員 松本 圭司



三菱電機株式会社FAシステム事業本部
産業メカトロニクス事業部 主席技監
委員 安井 公治

プログラム委員会を中心に本テーマに必要な情報を網羅します。

コンセプト

- 産・官・学・メディアからのプログラム委員会を発足
- IoT機器、民生／産業機器などのエンジニア、研究者、開発者、設計者などにフォーカス
- 「エッジAI」の市場動向、ハード／ソフトの技術動向、セキュリティ、エッジAIアプリケーション

コンテンツ

- プログラム委員会の選定によるキーパーソンやエキスパートの基調講演
- 3日間それぞれに軸となるカテゴリーを設定
- 招待（主催）講演と協賛講演を交互に実施するスタイルを構築

外部団体連携

- 半導体利活用分野からの誘致（自動車・モビリティ・ロボティクス、データセンターの重視）
- 半導体産業を重視する地方自治体との連携
- 各地域からの情報収集や当カンファレンスの情報拡散を実施

集客活動

- 「EE Times Japan」「EDN Japan」を中核とした集客活動
- 後援団体の会員などのへの告知
- 本イベントの対象者である意思決定層や商品開発者などを集客

本イベントでは各日程でテーマをもったプログラムを構成します。

DAY1
製造／FA／ロボティクス

日本のAI技術の未来／製造業におけるエッジAIの利活用／
工場に必要なAI技術／次世代ロボティクス技術

DAY2
モビリティ（自動車）

海外／国内 次世代自動車動向／自動運転対応AI／
宇宙探査におけるAI活用事例

DAY3
AIトレンド/データセンター

最新のAIトレンド／プラットフォーム／クラウド、エッジ連携
AIアーキテクチャ・チップ動向

※本内容は計画中のものになります

プログラム Day1 製造／FA／ロボティクス

6月19日(水)

9:30～

講演タイトル

講演決定

開幕記念講演1-1

経済産業省 商務情報政策局
情報産業課長 金指 寿氏 (予定)



10:15～

決定済 1-1

11:00～

講演決定

「機器・エッジをスマート化する三菱電機AI“Maiart”」

招待講演1-2

三菱電機 情報技術総合研究所
知能情報処理技術部 部長
毬山利貞氏



11:45～

決定済 1-2

13:00～

講演タイトル

講演決定

基調講演1-3

Rapidus
代表取締役 小池淳義氏



13:45～

決定済 1-3

14:30～

講演決定

「エッジAIによる集積回路検査の 高信頼化と高効率化の両立」

招待講演1-4

京都工芸繊維大学 准教授
新谷道広氏



15:15～

決定済 1-4

15:50～

講演決定

「ヒューマノイドロボットとAI」

招待講演1-5

産業技術総合研究所
AIST-CNRSロボット工学連携研究ラボ
連携研究ラボ長 金広文男氏



16:35～

決定済 1-5

17:10～

講演タイトル

特別講演1-6

調整中

プログラム Day2 モビリティ

6月20日(木)

9:30～

講演決定

「モビリティの新たな価値基準の創出」

開幕記念講演2-1

ソニー・ホンダモビリティ株式会社
代表取締役 社長 兼 COO
川西 泉氏



10:15～

決定済 2-1

11:00～

講演決定

BMWにおける自動運転最新情報

招待講演2-2
BMW Development Japan
Director
Lutz Rothhardt 氏



11:45～

ゴールドスポンサーセッション2-2

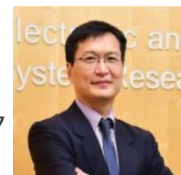
13:00～

講演決定

「台湾の半導体産業を加速する “AI on Chip”プロジェクトの現状」

基調講演2-3

台湾工業技術研究院 (ITRI)
光電子システム研究所
副所長 兼 シニアプリンシパルエンジニア
Wei-Chung Lo氏



13:45～

決定済 2-3

14:30～

講演決定

「自動運転の実現に向けた取組みと課題 ～先行する米国に対して日本が取るべき戦略とは？～」

招待講演2-4
サムズオフィス 代表
(元トヨタ自動車 先進技術カンパニー Fellow)
葛巻 清吾氏



15:15～

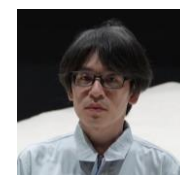
ゴールドスポンサーセッション2-4

15:50～

講演決定

「月火星探査のためのAI・ロボティクス技術について ～AI・ロボティクス技術の現状と今後の展望～」

招待講演2-5
JAXA 宇宙探査イノベーションハブ
主任研究開発員
山崎 雅起氏



16:35～

シルバースポンサーセッション2-5

17:10～

講演決定

「Hondaの高度運転支援・自動運転の取り組み」

特別講演 2-6

本田技研工業
電動事業開発本部 BEV開発センター
ソフトウェアデファインドモビリティ開発統括部
エグゼクティブチーフエンジニア
波多野邦道氏



プログラム Day3 AIトレンド／データセンター

6月21日(金)

9:30～

講演決定

「NVIDIAが牽引する日本の AI Transformation」

開幕記念講演3-1

NVIDIA 日本代表
大崎 真孝氏



10:15～

決定済 3-1

11:00～

講演決定

「AI橋渡しクラウド（ABCI） オープンAIクラウドの挑戦と今後の展望」

招待講演3-2

国立研究開発法人産業技術総合
研究所デジタルアーキテクチャ研究センター
副連携研究室長 高野了成 氏



11:45～

ゴールドスポンサーセッション3-2

13:00～

講演タイトル

基調講演3-3

調整中

13:45～

決定済 3-3

14:30～

講演決定

「システムのレジリエンスに、AIはどう貢献するのか」

招待講演3-4

ドイツ ラインワール応用科学大学 教授
Matteo Große-Kampmann氏
(マッテオ・グローセ・カンプマン)



15:15～

ゴールドスポンサーセッション3-4

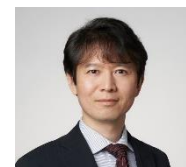
15:50～

講演決定

「生成AI実装元年を見据えた 今後のITインフラのあり方について」

招待講演3-5

NTTコミュニケーションズ PS本部
C&N部 第二サービス部門部門長
松林修 氏



16:35～

決定済 3-5

17:10～

講演決定

「エッジ知能の実現に向けた AIコンピューティングの展望」

特別講演3-6

東工大
AIコンピューティング研究ユニット
本村真人氏



タイムテーブル

6月19日(水) 製造／FA／ロボティクス

6月20日(木) モビリティ

6月21日(金) AIトレンド／データセンター

9:30～10:10	40分	開幕記念講演1-1	開幕記念講演2-1	開幕記念講演3-1
10:15～10:55	40分	決定済 (プラチナスポンサー)1-1	決定済 (プラチナスポンサー)2-1	決定済 (プラチナスポンサー)3-1
11:00～11:40	40分	招待講演1-2	招待講演2-2	招待講演3-2
11:45～12:15	30分	決定済 (ゴールドスポンサー)1-2	スポンサーセッション(ゴールドスポンサー)2-2	スポンサーセッション(ゴールドスポンサー)3-2
12:15～13:00	45分	休憩	休憩	休憩
13:00～13:40	40分	基調講演1-3	基調講演2-3	基調講演3-3
13:45～14:25	40分	決定済 (プラチナスポンサー)1-3	決定済 (プラチナスポンサー)2-3	決定済 (プラチナスポンサー)3-3
14:30～15:10	40分	招待講演1-4	招待講演2-4	招待講演3-4
15:15～15:45	30分	決定済 (ゴールドスポンサー)1-4	スポンサーセッション(ゴールドスポンサー)2-4	スポンサーセッション(ゴールドスポンサー)3-4
15:50～16:30	40分	招待講演1-5	招待講演2-5	招待講演3-5
16:35～17:05	30分	決定済 (シルバースポンサー)1-5	スポンサーセッション(シルバースポンサー)2-5	決定済 (シルバースポンサー)3-5
17:10～17:50	40分	特別講演1-6	特別講演2-6	特別講演3-6

※主催セッションの講師候補は調整中のものであり、予告なく変更する場合があります。※スポンサーシップの枠はお申込み順となり、提供枠が埋まり次第終了となります。あらかじめご了承ください。

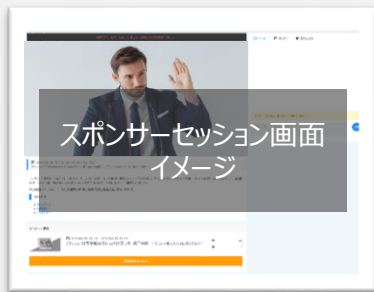
ご協賛メニュー

セッションで製品やサービスをしっかりPRするものから、手軽に出展できるメニューをご用意

	プラチナ 貴社セッション視聴者＋申込者から想定3,000件のリストを提供	ゴールド 貴社セッション視聴者＋当該Dayの選択者リストで1,000件を想定	シルバー 自社セッションの接触者のリストだけがほしい	ブロンズ 手持ちの動画を使ってリーズナブルに出展したい
協賛可能社数	6社（各日2社）	6社（各日2社）	3社（各日1社）	制限なし
提供リスト数	想定3,000件 上限3,500件まで	想定1,000件 上限1,200件まで	想定150件	想定50件
スポンサーセッション Live＆アーカイブ	ライブ配信 40分	ライブ配信 30分	ライブ配信 30分	
貴社提供動画 オンデマンド配信	－	－	－	オンデマンドのみ 10分
全申込者リスト 想定3,000名	後日納品	－	－	－
協賛Day選択者リスト 想定1000名	後日納品	後日納品	－	－
レポートサイトによる視聴データ	自社セッションのみ	自社セッションのみ	自社セッションのみ	自社コンテンツのみ
セッションアンケート	●	●	●	－
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●
資料配布	講演資料＋2点	講演資料＋2点	講演資料＋2点	講演資料＋2点
休憩時間スクリーンのロゴ掲出	●	●	－	－
料金（税別・グロス価格）	¥3,500,000-	¥2,500,000-	¥1,500,000-	¥ 600,000-

※プラチナ、ゴールドの「提供リスト数」が指定の件数を超えた場合は会期終了から起算し（新しい順）、提供数を納品いたします。
※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願い致します。
※スポンサーシップの枠はお申込み順となり、提供枠が埋まり次第終了となります。あらかじめご了承下さい。 ※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。
※ブロンズプランにつきましては、集客ページに講演情報を掲載する際、内容量を調整させていただく可能性がございます。予めご了承下さい。

スポンサーセッション Live配信 + アーカイブ



御社の製品やサービスをPRできる、スポンサーセッション枠をご利用頂けます！（プラチナ、ゴールド、シルバー）

機能：セッションアンケート・セッション紹介・質問送信フォーム・資料DL・関連リンク

※ブロンズはオンデマンドのみ。セッションアンケート、質問送信フォームはなし

申込者リスト・協賛Day選択者リスト

イベントに申込みをされた、申込者もしくは協賛Day選択者リストの名刺情報のリストをお渡しします。※件数の上限設定があり、お申込みのプランによって異なります。（プラチナ、ゴールド）

ご提供情報：名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・関与など
納期：イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

レポートサイトによる視聴データ



セッションのレポートサイトをご提供します。（プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズ）

ご提供情報：「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」などの名刺情報
※DL可能です。

セッションアンケート

貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。（プラチナ、ゴールド、シルバー）

※単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせる自由で設定頂けます。
※アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示されます。

事前アンケート結果

事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせて提供します。

※設問はアイティメディアが設定で個別設定不可。

スポンサーロゴ掲載

イベントの集客サイトに、貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

資料配布

貴社セッション内で視聴者に向けて、資料の配布が可能です。

配布点数：ご講演資料 + 2点まで

※PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

開催報告書

アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。

※個人情報を含まない、集計データでの提供です。

LIVEセッション録画データ納品

セッション動画を逃さず活用！

プレゼンの力を倍増させる録画データ納品

セッションがあるプランにお申込みいただき、LIVEでご登壇いただいた際に、配信した貴社のLIVEセッションの録画データをmp4形式で納品いたします。※動画の編集は行いません。

料金

5万円

セッション収録サポート

プロ仕様のセッション動画制作！

手軽に魅力を伝えよう

通常のライブセッションではなく、演出面を考慮した動画の収録をサポートするオプションです。専用のプロ機材と収録会場を提供し、手軽に動画制作ができます。事前収録による対談形式や字幕入れなどのご要望にお応えするプランとなります。

※開催日の1.5カ月前までのお申し込みとなります

料金

お問合せ

納品リストへのABMデータ追加

インテントを可視化！

ABMデータで的確なターゲティングを実現！

アイティメディアのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービスです。ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能となります。

※データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品となります。
詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金

20万円

セッション動画活用リード獲得

セミナーの成果を倍増！

セッション動画で効果的なリードを獲得しよう

セミナーの講演動画や製品資料をTechFactoryに転載し、セミナー後も継続的に【属性 & 件数を保証したリード獲得】を行うことができます。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-02/2bfy1tr>

料金

30万円～

行動履歴ターゲティングタイアップ

読者の興味を追跡し、リーチを広げる。

行動履歴ターゲティング。

読者の行動データを活用して、興味のある人を貴社のタイアップ記事に誘導し、拡張配信によって同じ興味を持つ人々にリーチするサービスです。このメニューは、ライブやオンデマンドの配信や録画データを活用して要点をまとめ、別途の取材は行いません。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-09/2bjcm9g>

料金

170万円 → 150万円

アフターフォローセミナー

アイティメディアが集客から配信まで、

全力でサポートするアフターセミナーオプション！

貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポートします。パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能であり、プロ機材と収録会場を提供しますので、手軽に動画制作ができます。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

料金

245万円 → 230万円

リード情報×主催アンケート回答情報付与

リード情報と主催アンケートの回答情報を紐づけることで、
興味関心や課題感がより深く可視化できるのでフォローしやすい！

お申込みいただいたプランに沿って納品されるリード情報に、主催アンケートの回答情報を付与して納品致します。

※納品リードの中で、回答情報が付与されるリード／されないリードが発生します

■ 納品イメージ

会社名	従業員規模	セミナー開催、いま 本当に必要なこと	サブライチェーン攻撃を している、新たな商機	クラウド&ゼロトラスト	エンドポイント対策&情報 管理	企業名	職位	変化	「課長以 上の役職 者の有 無」フラ グ	「導入予 定1年以内 の目的の 有無」フ ラグ	「新規シ ステム等 入目的の 有無」フ ラグ	「懸念機 能の有無」 フラグ
8												
9	株式会社 総合警備保障 (株)	06.5000人以上	●	●	●							
10	エヌ・ティ・ティ・データ先端技術株式会社	05.1000人～5000人未満		●		エヌ・ティ・ティ・データ (株)						
11	西日本電信電話株式会社 東海支店	05.1500人～5000人未満				西日本電信電話 (株)	26					
12	株式会社 デンソー	06.5000人以上			●							
13	株式会社 三井住友銀行	06.5000人以上				(株) 三井住友銀行						
14	SCSK株式会社	06.5000人以上	●		●	SCSK (株)	18					
15	昭和産業株式会社	05.1000人～5000人未満	●			昭和産業 (株)	212					
16	タカノ乳業株式会社	05.1000人～5000人未満	●		●							
17	株式会社 TMJ	06.5000人以上	●	●	●							

通常のリード情報

アンケート回答
情報付与

■ 納期

リード情報 | セミナー閉幕日の3-5営業日後に納品

アンケート回答情報 | セミナー閉幕日の2-3週間後を目途に追って納品

※アンケート回答情報の納期はイベントによって異なります

料金

20万円

リード カスタム納品サービス

イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、
貴社フォーマットにあわせて加工して納品します！

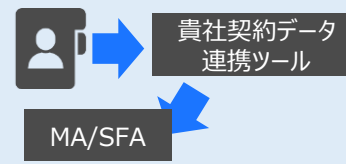
■ 納品イメージ

パターン1



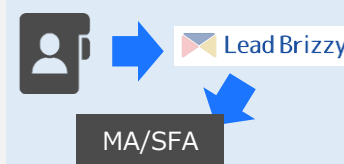
貴社フォーマットに合わせてリード
情報を加工して納品

パターン2



貴社利用のデータ連携ツールを
介してリード情報を納品

パターン3



弊社パートナーのデータ連携ツール
を介してリード情報を納品※

■ 備考

対応可能ツールはお問い合わせください。

※Lead Brizzy初期設定を代行する場合、1
案件あたりオプション費用50,000円を頂戴し
ます

■ 納期

閉幕後6-8営業日後

※納期はイベントによって異なります

料金

～500件

10万円

500～1,000件

15万円

1,000件以上

20万円

3,000件以上

30万円

エッジAI イニシアチブ 2024では以下のような誘致計画を実施致します。

①ITメディア関連媒体による告知ならびに取材活動

エレクトロニクス & エンジニアリング関連媒体





②後援団体によるサイトでの紹介やメルマガでの告知

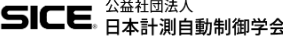


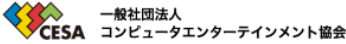






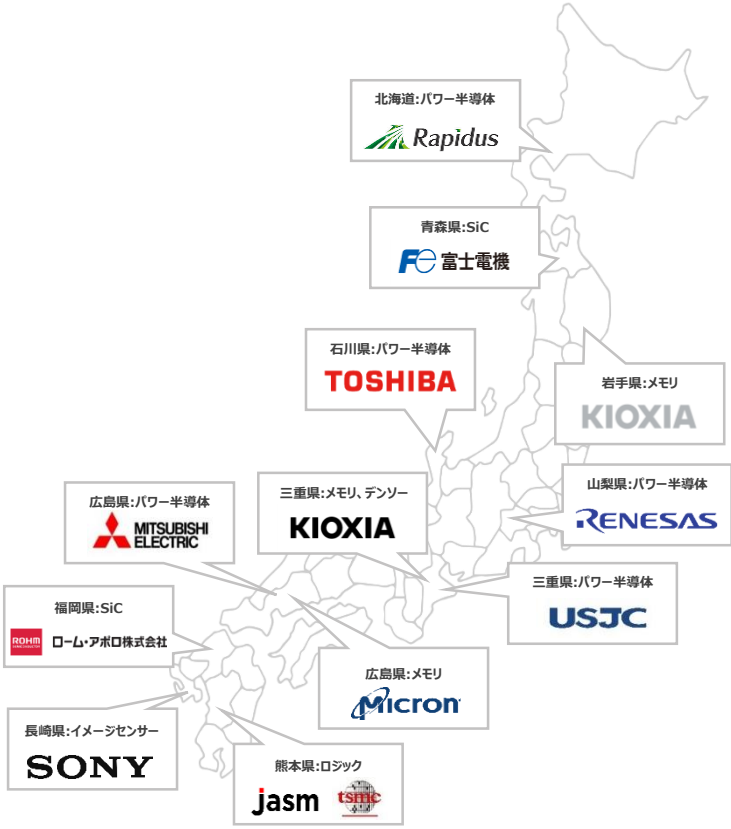








③地方自治体の関連部局によるサイトやメルマガでの告知



北海道: パワー半導体
Rapidus

青森県: SiC
富士電機

石川県: パワー半導体
TOSHIBA

岩手県: メモリ
KIOXIA

山梨県: パワー半導体
RENESAS

三重県: パワー半導体
USJC

三重県: メモリ、デンソー
KIOXIA

広島県: パワー半導体
MITSUBISHI ELECTRIC

福岡県: SiC
ROHM

長崎県: イメージセンサー
SONY

熊本県: ロジック
jasm

広島県: メモリ
Micron

ローム・アボロ株式会社

お申込みからの流れ

申込締切

2024年5月22日（金）

ご出展意思を担当営業にお伝えください。
後日弊社より発注書が送付されますので
DocuSignにご署名のうえご返送ください。

告知準備

セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、貴社
ロゴデータなど合わせてご提出いただく、セッション
登録用紙を事務局へご提出ください。

告知開始

2024年4月

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問・
動画納品の場合のご講演データなどを事務局に
ご提出ください。開催2営業日前までにレポートサ
イト情報もお送り致します。

開催準備

2024年6月19日(水)～6月21日(金)

ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内す
る時間までにアイティメディアのスタジオ受付にお越
しください。

開催

会期終了3～5営業日以内に事前申込者のリス
トをご提出致します。終了後1～2週間程度、セッ
ションのアーカイブ配信を行います。※予定
開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提
出致します。

レポート



世界のエレクトロニクス動向 が分かる総合情報メディア

EE Times Japan では技術トレンドやビジネス動向といった業界
全般の情報を掲載。

エレクトロニクス業界で活躍するモノづくり関連職が中心読者



製造業

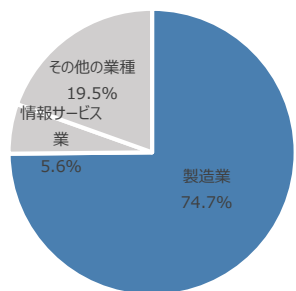


役職者

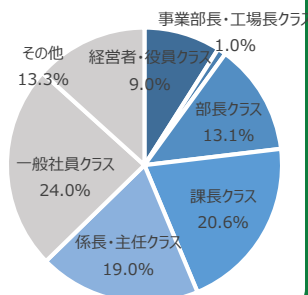


モノづくり関連職

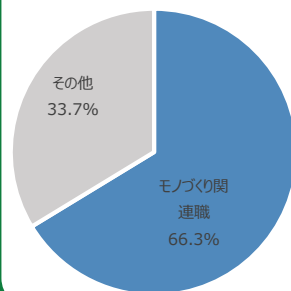
読者の7割以上が
製造業



読者の6割以上が
役職者



読者の約6割が
モノづくり関連職



半導体、電子部品、ディスプレイ、電子計測、設計開発ツール、電子材料などに関する
技術トレンド、エレクトロニクス業界のビジネス動向を網羅。国内外を問わず、エレクトロニクス業界のキーマンへのインタビュー記事やオピニオンリーダーのコラム記事も掲載。世界を舞台に活躍するエレクトロニクス業界のプロフェッショナルを最新情報で支えるメディアです。

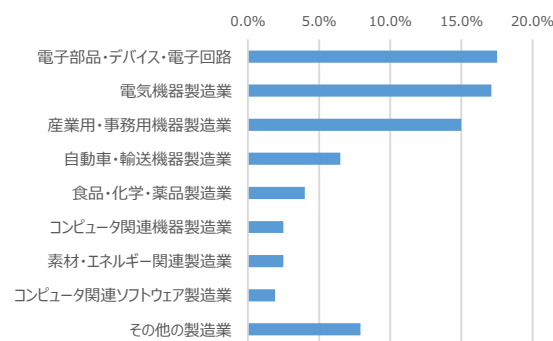
I 媒体名 EE Times Japan

I URL <https://eetimes.itmedia.co.jp/>

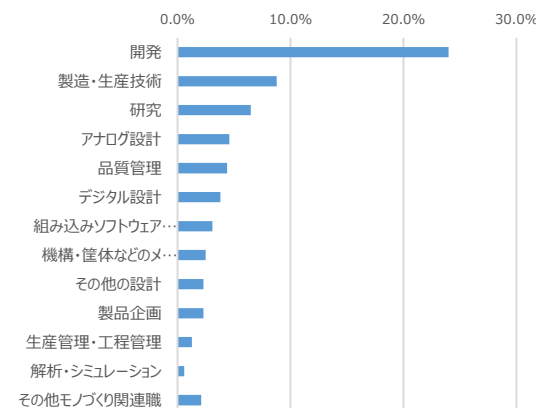
I PV 1,227,015 PV/月 326,089 UB/月 ※2023年2月実績

I メルマガ配信数 約12.7万通 ※電子機器設計／組み込み開発 メールマガジン

■ 読者業種詳細



■ 読者 モノづくり関連職詳細



ご留意事項

①キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承ください。

- ・ 開催日41日前まで : 50%
- ・ 開催日40日以内 : 100%

②消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

③配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

④オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れの現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。



お問合せ先
アイティメディア株式会社
MAIL : sales@ml.itmedia.co.jp 営業本部